

## 保護者の皆様へ

平素より、東北大学理学部・理学研究科の教育研究活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の収束が予断を許さない状況の中、学生の皆様のみならず、保護者の皆様におかれましても精神的、経済的ご負担を感じられていることと存じます。

この春、新入生ならびにその保護者の皆様が心待ちにされていた入学式が中止となり、その後の感染防止対策の一環により、多くの学生の皆様がキャンパスへの通学が叶わず、ご実家等でのオンラインによる学習を余儀なくされる等、未だ想定外の状況が続いております。

このような状況の中、東北大学理学部・理学研究科では、新型コロナウイルス感染症による様々な影響を考慮した学生への支援、関係者の身体の安全を第一に考えた感染防止対策を講じてまいりました。本来であれば例年6月に開催しております「保護者交流会」の場において、理学部・理学研究科の理念や現状等について直接ご報告する機会をいただいておりますが、昨今の状況に鑑み、取り急ぎ書面にて、学生支援の取り組みと感染防止対策の現状について概要をお伝えすることといたしました。後日改めて最新の状況についてご報告させていただくことを検討しております。準備が整いましたらご連絡させていただきます。

なお別紙にて、学生支援の取り組みと昨年度の保護者交流会の様子をご紹介しますので、あわせてご覧いただければ幸いです。

### 1. 学生生活に対する支援の取り組み

ご実家等で過ごされている学生の皆様に対しましては、当たり前のキャンパスライフ（対面での学習、同級生や先輩との交流等）を送れないストレスからメンタル面の不調を来さないよう、先輩学生によるオンラインでのサポートを、また、アルバイトに様々な制約が生ずる中で経済的不安が軽減できるよう、奨学金や奨励金の支給を積極的に実施してまいりました。

オンライン学習の実施に際しましては、ご実家等でのネットワーク環境が整わない学生に対するモバイルルーターの貸与、感染防止対策を講じた上での講義室の開放を行ってまいりました。一部の保護者の皆様には、短期間でのお願いにも関わらずご実家等のネットワーク環境の整備にご理解・ご協力を賜りましたこと、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

### 2. キャンパスの安全を守るための取り組み

キャンパス内では、手指消毒及び接触箇所消毒の徹底、室内の定期的な換気、オンラインセミナーの活用など、3つの「密」を避けるための様々な取り組みを、キャンパス外でも、朝夕の検温をはじめとした健康観察及び体調不良者のモニタリングを行う等、感染防止に対する教職員及び学生の意識の徹底を図るとともに、これらの実施状況については、感染防止対策の監督組織にて定期的な確認と必要に応じた見直しを実施しております。

さらに、教職員及び学生の足取りを記録、感染が明らかになった場合にはその行動範囲を分析、他の教職員及び学生の行動範囲と照合し速やかに濃厚接触者を特定するための「入退館システム」を構築する等、感染拡大防止を強く意識したキャンパスの安全の在り方について様々な検討を行い、キャンパスに学生の皆様の笑顔が溢れ、賑わいが戻る時に備えております。

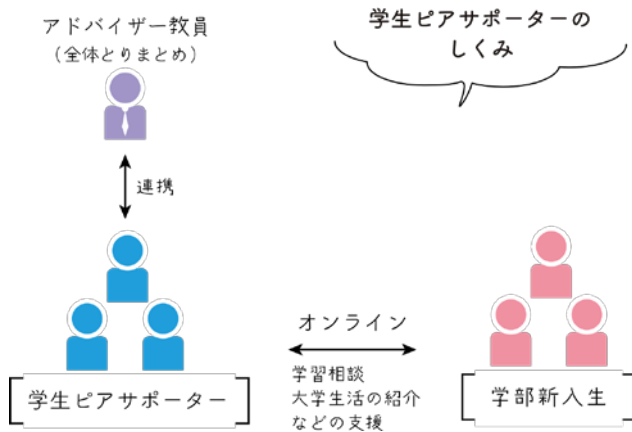
仙台でクラスターが発生する等、保護者の皆様および学生の皆様にはまだまだ不安な部分もありかと存じます。しかしながら、学生の皆様が安心して学業に専念し、持てる力を十二分に発揮され、卒業・修了時に「東北大学理学部・理学研究科で学んで良かった。」と思っただけのように、私たち教職員一同、引き続き安全・安心な教育研究環境の構築と学生の皆様への支援に全力で努めて参りますので、何卒ご理解・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご不明な点等ございましたら、メール（[sci-contact@grp.tohoku.ac.jp](mailto:sci-contact@grp.tohoku.ac.jp)）にてお知らせください。

令和2年8月

東北大学理学部長・大学院理学研究科長  
寺田 眞浩

## 各種サポート・取組のご紹介



### 1 学生ピアサポーターによる相談

新入生の皆さんが安心して学生生活を送ることが出来るように、通常行われる同級生や先輩との交流に代えて、先輩学生が「学生ピアサポーター」となり、オンラインにより新入生の皆さんの勉強、課外活動、生活等に関して相談に応じております。

### 2 責任担当者の配置

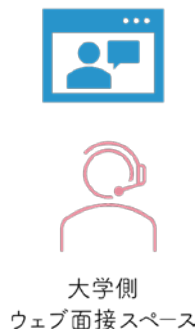
全国的に新型コロナウイルスの感染が拡大する中、本学学生の健康を最優先に守るために、学科・研究室に未配属の学生（主に学部1・2年生）に対して責任をもって連絡対応を行う教員として「責任担当者」を全学生に配置しました。

### 3 オンライン学習の実施

オンライン学習は、専用の特設サイトに掲載された授業の動画や資料を見ながら受講するものです。ここではリアルタイム授業等の実施により、学生と双方向でコミュニケーションが取れるように努めております。

### 4 就職活動の支援

オンラインでの企業説明会や面接など、例年とは異なる対応を行う企業が増える中、企業の採用活動に関する最新の動向について様々な情報を提供し、冷静かつ迅速な就職活動に活かしてもらおうほか、企業とのオンライン面接に対応できるウェブ面接スペースを貸し出すなどの支援を行っております。



### 5 学生の経済支援

新型コロナウイルスの感染拡大により、アルバイトに様々な制約が生ずる状況においても、学生生活を送る上で経済的不安が軽減できるように、次の経済的支援を行っております。

1 緊急給付型奨学金の支給

2 学生ピアサポーターへの奨励金支給

3 オンライン授業の実施に伴い、動画の収録・編集等の補助業務を行う学生の雇用

(参考：昨年度の保護者交流会の内容)

# 東北大学理学部・理学研究科 保護者交流会2019

令和元年6月1日(土) 10:30-12:30

東北大学理学部 合同C棟2階

主催：東北大学理学部・理学研究科 / 青葉理振興会 / 理学萩友会

## ●第1部：理学部・理学研究科の取組紹介、記念講演 10:30～11:30

### 【当日の参加者：保護者等 約100名】

1. 主催者挨拶・取組紹介  
「理学部・理学研究科が目指すもの」  
理学部長、理学研究科長、理学萩友会会長 寺田 眞浩
2. インタロダクション  
「理学をまなぶ醍醐味とは ～理学のまなびを支える青葉理振興会～」  
青葉理振興会理事長、東北大学名誉教授 花輪 公雄
3. 記念講演 「超巨大ブラックホール形成の謎に挑む  
～ 最先端観測を駆使してたどる宇宙の歴史～」  
理学研究科天文学専攻教授 秋山 正幸



## ●第2部：交流会 11:30～12:30

### 【当日の参加者：保護者等 約100名】

各学科・専攻の教員、大学院生と保護者の皆様との自由な意見交換会。立食形式とし、できるだけ多くの皆様とお話ができるよう総勢30名の教員と大学院生が参加。



## ●特別企画：就職相談コーナー、学生生活相談コーナー 11:30～13:00

### 【当日の参加者：保護者等 約30名】

専門スタッフを配置し、2つのコーナーを開設。  
理学部・理学研究科の就職・キャリア支援、留学・奨学金・授業料免除・寮などの学生支援や教務関係について、様々な質問に回答。



## ●総合学術博物館（理学部自然史標本館）の無料開放 10:00～16:00

### 【当日の来館者：約50名】

